



5月31日：三川小学校・川端小学校



5月27日：継立小学校

主な内容

- 農業体験受け入れ開始
- 由仁商業高校職場体験
- イチゴ共選開始
- コポロの会が栗山・由仁町長へ花束贈呈
- 肥料推進・共済推進実施
- 玉ねぎ倉庫新築工事着工
- 各小学校で田植え体験
- 青年部ソフトボール大会
- 各地区の作業風景

...etc

～小学生の田植え体験～

5月下旬に栗山地区・由仁地区の各小学校で田植え体験学習が行われました。

今年は天候不順の影響で日程を延期した学校も多く、曇り空で気温が低い日に田植えを行った学校では、圃場に足を踏み入れるなり「冷たい」と言う児童が数多く見受けられました。

6ページに関連記事を掲載しています。

かけがえのない体験に

農業体験・今年の受け入れ開始

5月28日からJAそらち南管内で農業体験の受け入れが始まりました。

今年も札幌市の中学生や道外からの修学旅行生がほぼ毎週のように訪れていますが、先に実施している他校から評価を聞いて訪れるようになった学校が年々増えてきており、このことから、道内外の学校で中高生に対する農業体験に高い関心が寄せられている事が伺えます。

5・6月は、畑の草むしりやビニールハウスの片付けなどの作業が主で、定植や収穫などの作業を体験できる時期ではありませんが、鍬や鎌などの農具を持って作業をしたり、土に触れたりする機会が少ないうちです。また、虫や力エールを見つけた時も驚いていました。

農業体験の受け入れは8月まで続きます。今年も大勢の中高生が普段の生活から得られない体験をすることでしょう。



6月8日 大阪 明浄学院高校
(栗山地区富士 野原 正勝さん方)



6月21日 大阪 北摂つばさ高校
(由仁地区岩内 岩崎 俊博さん方)

社会に出るべく構えを

由仁商業高校職場体験実習

6月16日から18日にかけて、今年も由仁商業高校の職場体験実習が行われ、当JAでも3年生2名が実習を行いました。

二人はそれぞれ生産資材部と子会社(株)メリーワークにおいて職場体験をして学校の授業では学ぶことが出来ないことを経験し、社会生活に必要な知識や技能を身に付ける意識がより一層高まったようです。

今回の職場体験実習は3日間のごく限られた間に行われたものの、高校卒業を来春に控える二人の生徒達には、自分自身の進路を見極めるのにこの上なく貴重な体験になったものと思います。



川上 望さん(生産資材部事務所で)



吉川 和彦君(直売所で)

高品質のイチゴ出荷を目指し

イチゴ現地講習実施・共選スタート

6月7日、そらち南農協イチゴ部会の現地講習会が行われ、栗山地区7戸の生産者の栽培ハウスを巡回して生育状況などを確認し、栽培の注意点などについて意見交換しました。

ハウス巡回後、継立出張所2階会議室において全体会議が行われ、ハウス巡回に同行していただいた空知農業改良普及センター南東部支所の方から防除や温度管理、着花数の制限などについて説明があり、また、今年度の共選体制や共選開始日などについて協議しました。

現地講習会の3日後、昨年より9日遅れてイチゴの共選が始まりました。

共選作業を開始する前に大友組合長から挨拶があり、その後、イチゴの選別方法や規格などを確認して作業が開始されました。



イチゴの生育状況をじっくりと観察



手際よくイチゴを計量して並べます

平和を美しさのため息

由仁・栗山町長に花束贈呈



竹田由仁町長と



椿原栗山町長と

父の日を次の日曜日に控えた6月14日、南空知コポロの会が由仁町と栗山町を訪ねて花束を贈呈しました。

コポロの会の中山会長を始め4名の皆さんは、由仁町と栗山町の役場を順番に訪れて、竹田由仁町長と椿原栗山町長にそれぞれ花束を贈呈し、和やかに歓談しました。

両町長とも綺麗な花束に興味津々で、「花を育てるのに特に大変なことは何か」、「どのくらいの期間栽培しているのか」など、色々質問されていました。

歓談の中でコポロの会の中山会長は、「今度の日曜日の父の日だけに限らず、毎月1日の愛（一）の日と22日の夫婦の日にもお花を大切な人に贈ってあげてください」とアピールしました。

工事の無事と安全を願う

玉葱倉庫新築工事地鎮祭

6月8日、栗山地区富士で玉葱倉庫新築に係る地鎮祭が執り行われました。

新設される玉葱倉庫は既設の玉葱選別施設の西側に建設され、選別の原料や製品を仮置きすることにより横持ち運賃の削減が見込まれ、また、玉葱がない時期には他の作物での使用も想定しています。

地鎮祭では、まず出席したJA役職員と工事関係者が清めの水で手を清めてからテントに入り、神妙な面持ちで一連の儀式に臨み、工事の無事と安全を祈願しました。

地鎮祭終了後、午後から早速基礎工事が始まりました。9月に完成する予定です。

これから農産物出荷などで自動車が頻繁に出入りする時期になりますが、何卒ご協力をお願い申し上げます。



祈祷の様子



組合長の鍬入れの儀

ベッスとプリーゼ一喜一憂

年金友の会ゲートボール大会



昨年に引き続き選手宣誓する伊月利雄さん



1打目は特に力が入ります

6月14日、年金友の会栗山支部のゲートボール大会が栗山町町民運動公園で行われました。

年金友の会の森会長とJA大友組合長の挨拶、選手宣誓を経て競技は開始され、朝は曇りがちな天気だったものの、年金友の会の方々が徳を積んだ人達だったためか、最初の2試合が終わる頃にはすっかり晴れ上がり、絶好のゲートボール日和になりました。

大会は経験者チームと未経験チームに分かれて行われ、昨年に続き年齢を感じさせない好プレーの連続に参加者からは盛んに声が出ていました。

熱戦の結果、経験者チームでは三日月地区、未経験チームでは北学田地区がそれぞれ優勝を飾りました。

『その美味しさは世界へ』

ジャム・ジュースの加工

6月16日、風薫る郷クラブによるルバーブジャムとシソ飲料「しそのほほえみ」の加工作業が古山農産物加工センターで始まりました。

製造されたジャムと「しそのほほえみ」は今年もAコープ由仁店・三川店、栗山町内2か所の直売所、由仁町内の『ユニーの湯』でも販売されます。

特に、「しそのほほえみ」は昨年からフランスにも輸出され、日本産の食材を扱うインターネットサイト(*)を通じてヨーロッパでも購入可能となっているほか、フランスの「ツ星レストラン」でも使用されるなど、海外でもその評価が上昇しています。

加工作業は今後も数回に亘って行われる予定ですが、数に限りがあるのでまだ味わったことのない人はお早めに試してみたいかがでしょうか。



シソの葉をたくさんのお水で洗う様子



シソをかき混ぜながら引き上げる
タイミングを見極めます

* URL : <http://www.nishikidori-market.com/index.php>

『青年部の食育活動スタート』

青年部ソフトボール大会

6月13日、第1回そらち南農協青年部ソフトボール大会が栗山町民運動公園で行われました。

大会はAからFの6チームが3チームずつのブロックでリーグ戦を行い、各ブロックの1位が決勝に、2位が3位決定戦に進出する方式で行われ、全試合が打ち合いになりました。

予選の全12試合のうち8試合で両チームが二桁得点を記録し、残りの4試合も勝利チームが二桁得点するという乱打戦の連続で、決勝戦は三川支部の部員で構成されたCチームが同じく三川支部のEチームを破り、記念すべき第1回目の優勝を飾りました。

最後は暑さでバテバテになった部員もいましたが、見所が多く非常に盛り上がった大会になりました。

大会終了後、場所を移して懇親会になりましたが、青年部員の皆さんにとってビールがとても美味しい一日になりました。



狙うのはホームランのみ！



青年部高野部長から表彰されるCチーム

手作業で生命を実感

小学校で田植え体験学習

5月下旬、栗山・由仁町内の各小学校で田植え体験学習がそれぞれ行われました。

5月27日は曇り空の下気温が上がらず、田植えを延期した小学校もありましたが、栗山町の継立小学校では3年生から6年生の児童たちが田植えを行いました。圃場がとても冷たく、中には足を踏み入れてもすぐに出てしまつ子もいましたが、児童達は2・3束ずつ苗を手にとって少しずつ植えていきました。

翌日も前日と同様に肌寒い天気の中、由仁町の由仁小学校で田植えが行われました。こちらは青年部由仁支部・三川支部の皆さんの指導の下、5年生の皆さんが自分の名前が書かれた札を畦に立てて一列ずつ植えていきました。真つ直ぐに植えているつもりでも苗の列が曲がってしまい、児童達も思わず笑っていました。



5月27日 継立小学校
＜栗山地区継立 片山 肇さん圃場＞



5月28日 由仁小学校
＜由仁地区岩内 川合 昭文さん圃場＞



5月31日 栗山小学校
＜栗山地区富士 長尾 康司さん圃場＞



5月31日 三川小学校・川端小学校合同
＜由仁地区本三川 境田 和美さん圃場＞



5月31日 角田小学校
＜栗山地区大井分 (有) 粒里圃場＞

5月31日は天候にも恵まれ、栗山町の栗山小学校と角田小学校、由仁町の三川小学校・川端小学校で田植えが行われました。

三川小学校と川端小学校は今年から合同で田植えを行うことになり、大勢の児童達が周囲を気にしながら苗を植えていきました。

児童達の中には転んで泥だらけになってしまつたり、先生に怒られてしまつ子もいましたが、それも忘れられない思い出になったことでしょう。

各地区の作業風景



イチゴ収穫 由仁地区山崎 正博さん
ハウス6棟で「けんたろう」を栽培しています。
今年は6月2日から収穫を開始しました。



トマト収穫 栗山地区日出 難波 博さん
ハウス14棟で栽培しています。6月から「桃太郎ファイト」の収穫を開始しました。



ピーマン収穫 由仁地区岩内 杉本 誠一郎さん
ハウス5棟で栽培しています。6月上旬から収穫を開始して、10月上旬まで続く見込みです。



メロン芽取り 栗山地区南角田 清水 一郎さん
ハウス11棟で「アール113」と「ルピアレッド」を栽培しています。7月から10末まで収穫する予定です。



6月15日 由仁地区西三川 鷹 修さん圃場



6月16日 栗山地区南角田 堀田 博さん圃場

6月15・16日、第1期秋まき小麦圃場審査が由仁地区と栗山地区でそれぞれ実施されました。
種子小麦栽培では、ほ場に面積や品種、施肥量などを明示した標札を立て、周辺の雑草をきれいに刈り取るなど病害虫の発生を防止するために万全な管理を施す必要があります。
検査は生産者と普及センター・空知南東部支所、JA職員が靴の裏を消毒してから各生産者の圃場を横断して、生育状況や病害虫の発生状況などを確認しました。結果、今年も無事に全生産圃場全筆合格しました。
今後、種子小麦生産者の皆さんは8月の2期検査まで異形穂の抜き取り・病害虫防除を行います。

〜種子安定生産のために〜

第1期小麦圃場審査

大豆栽培の新たな技術

播種密度を高め、超多収を目指す勝部農場の取り組み

6月1日、栗山地区円山の農事組合法人勝部農場（以下、勝部農場）が安平町追分の圃場で大豆の播種作業を行いました。

勝部農場では以前から圃場に暗渠を埋め込み排水対策を進めるなど、自主的な基盤整備と土作りに積極的に取り組み、また、圃場を大型化することにより農作業の効率化を図っています。

今回播種した大豆では、不耕起での播種も可能な密条播ドリルを用いた新しい栽培方法に挑戦しています。

今回試みている密条播種栽培で特に重要な点は二点あります。まず第一点目は、播種作業をする前に非選択性の茎

葉処理除草剤で一挙に除草し、播種後は土の表面に一切手をつけな

い事。

は種作業の様子

従来の栽培方法では耕起・播種後に除草剤を散布し、カルチを数回掛けることにより、雑草の発生を抑制しますが、失敗する事例が多いことに対応した方法です。



新たに導入した大豆用密条播ドリル

土の省略による労働時間の削減、降雨後早期に播種作業が実施できることによる播種遅延の危険性緩和、省力化による規模拡大なども可能になります。

このような先進的な取り組みはJAそらち南管内ではもちろん、全国的にもあまり行われておらず、今後の成果に注目が集まります。今回お話を伺った勝部農場の勝部征矢さんは「10年前では一般的でなくても、現在では普通の技術になっていることはいつぱいある」と未来を見据えて語っていました。

第二点目は、大豆用密条播ドリルによって、播種密度を圧倒的に高め、超多収を目指している事。

播種密度を高める効果として、着莢位置を高めて収穫口スを減少させることも、雑草の生育を抑制できることも想定しています。さらに、耕

起・整地や中耕・培

〓 口蹄疫発生を防ぐために〓

これまでの流れと当JAの対応・取組みについて

4月20日に宮崎県で口蹄疫の発生が確認されてから約2か月が経過し、その間宮崎県や国は非常事態宣言やワクチン接種などウイルスの拡散防止に努め一度は終息に向かうかと思われましたが、ワクチン接種後も県内地域での発生が確認されるなど予断を許さない状況です。

このような状況を受けて道や各振興局においては侵入防止対策本部を設置し、各関係機関などに消毒への協力のパンフレット配布や空港など来道者が多く訪れる箇所の消毒の徹底などを行ってきました。また、当JAや栗山町・由仁町としても各生産者への消毒徹底のお願いや各生産部会による石灰・消毒薬剤の配布などを行ってきました。

つきましては、侵入防止対策に関するお願い等を表記致しますので、ご協力・ご配慮いただきますよう、お願い申し上げます。

侵入防止対策として次の様な事につけてください。

① 畜産農場へは、出来る限り立ち入らない様にします。

② 農場や各施設などで行われている消毒等に協力する。

*1 立ち入りする場合は、車や農場内まで入らない事や、車や長靴の消毒などを行う。

*2 右記の内容はJAとしての侵入防止対策ですので、訪問については必ず訪問先の畜産農場に消毒体制などを確認するようにお願い申し上げます。

* ご質問やご相談などございましたら営農指導課か畜産担当までご連絡願います。



畜産農場の近くでは消毒を徹底します。



長靴にビニールをかぶせて畜産農場に入ります。一度使用したビニールは廃棄して2度と使いません。

JA・組織部会等の対応

そらち南酪農協議会・・・粒状生石灰の配布（4月28日 5袋/戸）

栗山町自衛防疫組合・・・消石灰の配布（5月10日 5袋/戸）

そらち南和牛生産組合・・・発生状況の情報、消毒薬剤、消毒徹底の文書送付
消石灰の配布（5月27日 3袋/戸）

そらち南養豚振興会・・・粒状生石灰の配布（5月27日 3袋/戸）

J A・・・発生状況の情報、消毒薬剤・消毒の徹底の文書送付
畜産車や長靴消毒徹底
口蹄疫に関わる講習会の参加（家畜保健衛生所）

肥料一斉推進のお礼

5月31日から6月4日にかけて由仁地区で、6月7日から11日にかけて栗山地区で行われた平成23営農年度の肥料一斉推進期間中においては、農作業が大変忙しい中ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後、肥料の安定供給と農産物の低コスト生産にお役に立てるよう努めて参りますので、ぜひとも組合員皆様のご予約を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。



6月2日 由仁地区岩内



6月10日 栗山地区緑丘

長期共済一斉推進のお礼

栗山地区6月1日～4日・由仁地区6月8日～11日の各4日間長期共済一斉推進を行いました。

推進期間中は忙しい中ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

今後、期間中の留守宅訪問等を中心にお伺いいたしますので宜しくお願い申し上げます。



米穀・大豆出荷契約締結

5月31日から6月4日まで、平成22年産米穀・大豆出荷契約、戸別所得補償モデル対策加入申請及び水田畑作経営所得安定対策加入申請が行われました。

生産者の方々が各地区の会場でJA職員と面談し、品種・面積・数量等の内容確認を行い、契約を締結しました。

今年度の水稻作付面積は栗山地区・由仁地区合計で3,950haで、そのうち、きさら397が1,791ha、ななつぼしが1,257ha、おぼろづきが384ha、ゆめぴりかが256haになっています。

また、総出荷契約数量は267,010俵になりました。



6月2日 栗山地区桜山



平成22年度

中央農業試験場公開デー

～ようこそ。農と食の新しいステージへ。～

とき

平成22年8月6日(金) 9:30～15:00

ところ

長沼町東6線北15号 TEL 0123-89-2001

地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部 中央農業試験場

●夏休み ☆ おもしろ公開実験室

- ・「目で見える植物のDNA」(バイテク実験体験)
- ・「食べ物の変化体験」 「食べ物の色ふしぎ実験室」
- ・「食べよう!大豆の品種 ー豆腐の味を比べようー」
(9:45～10:45、13:45～14:45 の2回 計400人限定)
- ・「作物の病害・害虫コーナー ー病気を起こす微生物を顕微鏡で見ようー」
ー害虫と益虫(天敵)を見ようー」

●体験/展示コーナー

- ・遺伝資源ってなあに? (稲、麦、豆の遺伝資源の展示)
- ・クリーン農業って何?
- ・土で絵を描こう(「土の絵の具」で色々な下絵に色をつけましょう)
- ・親子で手打ちうどん体験 (こね・踏み・のし・切り)
- ・箸を使って豆つかみに挑戦

●なんでも相談 ～ 家庭菜園もOK ～

- ・園芸・果樹等の栽培について、研究者・技術指導者が相談に応じます
- ・病虫害診断(病気の作物や害虫の実物を、ビニール袋等に入れてお持ち下さい)
- ・土壌分析と診断(コップ1杯程度の畑の土(深さ20cmまで)を、ビニール袋等に入れてお持ちください)

●試食コーナー

- ・農試産 水稻新品種「ゆめぴりか」「ななつぼし」 ご飯の試食
- ・小麦新品種「きたほなみ」 手打ちうどんの試食(11:00～13:00まで400人限定)

●どん菓子製造実演 できたての「どん菓子」を試食できます

●試験ほ場のバス見学 試験実施中の畑作ほ場や果樹園を案内します

●地元農産物等即売会 農協や農家グループ、地元企業等による農産物や加工品の即売

スタンプラリーまたはアンケートで「農試産 新じゃが(キタアカリ)」をプレゼント!!

主 催 / 地方独立行政法人 北海道立総合研究機構 農業研究本部 中央農業試験場

<http://www.agri.hro.or.jp/chuo/>

共 催 / 北海道病虫害防除所

協 力 / 北海道空知農業改良普及センター

後 援 / 岩見沢市、南幌町、由仁町、長沼町、栗山町

JAIわみざわ、JAnんぽろ、JAそらち南、JAながぬま

第35回 くりやま夏まつり

◆と き 平成22年7月23日(金)・24日(土) 2日間

◆ところ 駅前通り商店街・商店街イベント広場

イベント

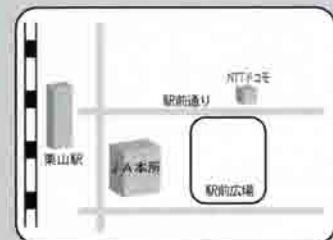
< 23日(金) >

◇商店街イベント広場

- 12:00~20:30 一町多品出店
- 14:30~15:00 郷土芸能「錢だいこ」
- 15:00~15:30 ダンスショーケース
- 15:30~16:00 極真空手演武
- 16:00~17:00 栗山サウズ
- 17:00~18:00 食育ゲーム大会

◇駅前通り商店街

- 18:00~19:00 子供みこし
- 18:30~19:30 郷土芸能パレード
- 19:30~20:30 活みこし



< 24日(土) >

◇商店街イベント広場

- 12:00~20:30 一町多品出店
- 13:00~14:00 カラオケのど自慢大会(前半の部)
- 14:00~14:30 NASTYバンド演奏
- 14:30~15:30 カラオケのど自慢大会(後半の部)
- 15:30~15:45 くりやまOH!! 夢乱咲演舞
- 15:45~16:00 カラオケのど自慢大会審査発表
- 16:00~17:00 新鮮野菜オークション

◇駅前通り商店街

- 18:00~20:00 全道和太鼓フェスティバルin栗山
- 20:00~20:30 打上げ花火大会

パレード

◇郷土芸能パレード 23日(金) 18:30~19:30

片道コース(2区商店街→4区商店街 片道約400m)

かさおどり・郷土おどり・介護学生パレード

*郷土芸能パレードには、当JAの役職員・女性部も参加いたします。

*当JAでは、ビール・ジュース・焼き鳥など(株)メリーワークで販売いたします。

*その他、駅前通り商店街ではジギスカン広場、ビアガーデン、ザ・カレー市場、北の錦試飲会、子供向けゲームなどを実施!是非お越しください。

～ホクレン栗山・由仁セルフ給油所よりお知らせ～



期間: 7月17日(土)～7月19日(月)3日間

特典内容: アロック会員価格より

さらに

1円引き

15リットル以上給油の方に対しボックスティッシュ5ヶ入を進呈



期間: 7月17日(土)～8月 1日(日)15日間

特典内容: 入会者には、ボックスティッシュ5ヶ入の特典を進呈



安い・簡単・便利

ホクレン セルフ 給油所

ぞくぞく オープン!

お客様にコンビニエンス感覚で、いつでも、どこでも
お気軽にお立ち寄りいただけるサービスステーションを目指して
ホクレンセルフ給油所は全道にネットワークを広げています。
新たな店舗も仲間入り。旅の道中にぜひご利用ください。


セルフ

iza カード

□ 営業時間 □

午前7時～午後9時

不明な点はお連絡ください。

ホクレン栗山給油所 ☎72-0680

ホクレン由仁給油所 ☎83-3700

第6回理事会報告

日時 平成22年6月18日(金)
午後4時より第6回理事会が開催され、原案通り承認されました。

【報告事項】

定例監査報告
農業委員会報告
農政対策
各部報告

【審議事項】

議案第1号
出資金の平準化推進について
議案第2号
H22年度産物販渡金の支払い及び経営別荘費の返戻について



7月の行事

10日
総代研修会

16日

馬鈴しよ第3期
防疫検査(由仁地区)

21日

第4回監事会(予定)
第7回理事会(予定)
農家経済対策委員会(予定)

7月の売り出し予定 Aコープ

9~10日...Aコープ週末感謝祭
13~14日...Aコープ旬の市
16~17日...Aコープ旬鮮情報
20~21日...Aコープ88円均一祭
23~24日...Aコープ夏の全力祭
27~28日...Aコープ旬の市
30~31日...Aコープ月末大市

A-COOP 由仁店・三川店
◎三川店...毎週日曜日休み

組合員の動き

▽正組合員戸数
▽組合員数

正組合員数
うち法人
准組合員数
うち団体

★おくやみ申し上げます。
(5月31日現在)

亡くなった方
青山 清一 88才 由仁町本三川
佐藤ヨシ子 87才 栗山町御園
大友ユリ子 82才 由仁町岩内
石田ミナ子 81才 栗山町阿野呂

JA共済からのお知らせ

事故件数

5月
自動車...22件
火災...0件
火傷...4件
累計(2~5月)
自動車...115件
火災...1件
火傷...8件

編集後記

6月10日からJA本所の外壁塗装工事が始まっています。建物を覆うように緑のシートが全面に張られているため、外の景色を見ることが出来ないばかりか、晴れた日になると部屋全体の色調が緑っぽく見えます。なんだか虫になつたような気分です。

また、工事している音も気になります。ある会議で、特定の人が発言するたびに音が大きくなつてかなり困るという人がいましたが、もしかして作業をしている人は困っていたのでは？

ところで、当JAのホームページは、初めてアクセス数が5万件を突破したので、ある日、自宅でJAのホームページを見るとトップページのカウンタの数字がなんと55,555ではありませんか！何かゾロ目を記念したプレゼント企画をしていれば自慢が得をしていたのに、後の祭りでした。次のゾロ目の時は不吉な数字なので何もしませんが、そのうち何かやろうと思います。



そらち南 くみあいだより

2010 7月号 Vol.18

■発行 2010.7.10(毎月1回)

〒069-1511 夕張郡栗山町中央3丁目104番地
発行/そらち南農業協同組合 管理部企画課
TEL/0123-72-1313 FAX/0123-72-1364
メールアドレス http://www.ja-sorachiminami.or.jp
メールアドレス info@ja-sorachiminami.or.jp
印刷/山東印刷